

2016-5-15  
No.980 250円

# 思想運動

活動家集団 思想運動

発行・小川町企画 〒113-0033 東京都文京区  
本郷3の38の10さかえビル2階 ☎03-3818-  
6671 FAX03-3818-3199 (郵便振替)00190-0-758235  
小川町企画・関西連絡先 ☎080-4700-6461  
HP <http://www.shiso-undo.jp/>  
購読料:年間6,000円 半年3,000円(送料共)



「祖国が死か！ 革命は勝利する！」  
キューバ革命を社会主義革命と宣言するF・カストロ(一九六一年四月十六日 関連記事六・七面)

『思想運動』『社会評論』読者拡大運動実施中！

☆『思想運動』『社会評論』を購読される方を紹介ください。

☆紙つづて用ハガキを同封しましたので、ご協力をお願いします。

## キューバ共産党第七回大会における発言(二〇一六年四月十九日) フィデル・カストロ

四月十六日から十九日までの四日間、キューバの首都ハバナで、キューバ共産党第七回大会が開催された(関連記事六・七面)。以下に訳載した文章は、キューバ共産党機関紙『グラマ』に掲載された、大会の閉会にあたってキューバ革命の指導者フィデル・カストロが、(前国家評議会議長)が行なった発言である。第六回大会で承認された「党と革命の経済・社会政策路線」にのっとりキューバの社会経済改革が進むなか、米国の国交回復、ベネズエラの左派政権が主導してきた中南米の反帝・反自由主義の潮流が大きな困難に逢着するといった状況変化にあっても、社会主義とプロレタリア国際主義に基づいて全人類の解放を求めるフィデルの革命精神に揺るぎはない。

【編集部】

危機の時代において、ひとつの国の人民を指導するには、超人的な努力が必要である。その努力がなければ、変化は不可能だ。この大会には、革命的な人民自身によって選出され、人民に備わる権限のすべてを委託する一〇〇人以上の代議員が結集している。その代議員のそれぞれは、代議員として選出されたことを生涯における最大の名誉として受け止め、ひとりひとりの革命家としての誇りをあらわにしている。この光景は、われわれ自身の自覚の産物と言えよう。

わたしはなぜ社会主義者にもっと単刀直入に言えば、共産主義者になったのか？ この言葉が表現するのは、歴史上もつと歪曲され、もつとも中傷された概念である。その歪曲と中傷は、貧しい者から搾取する特権をほしいままにし、これまでずっと労働と能力と人的エネルギーが生み出した物質的富のすべてを横取りしてきた連中によって、行使された。そのとき以来人類は、このジレンマのなかに生きている。悠久の時間

のなかを果てしなく、あなたと不可分の帝国主義にたいする闘争で巨大な進歩を遂げるまでに、さらに七〇年の歳月を要するようないかなる必要はない。人類と呼ばれる地球上の種は、ディノサウルスが消滅したように、消滅するかもしれない。多くの科学者が承認するように、知的生活の新しい形態が生まれたり、太陽の熱が過熱し、太陽系のあらゆる衛星と惑星を溶かしてしまうかもしれない。これらの理論のどれかが現実となれば、われわれ素人には分からないが、実践的な人びとはさらに研究を重ね、現実に対応しようとするだろう。さらに長期の時間の経過を生きながらえたいはひとりの理論好きな学生にすぎなかったが、当然の連邦には、全面的な信頼を寄せ、その前には大きな問題が解決せねばならぬ。何十億もの人に食糧をあたてがい、不可避的に限られた量の飲料水と、かれらが必要とする天然資源を、どのように調達するかをめぐって。何人かの人、おそらくは多く

なく、一種の授かり物である。わたしはもうじき他の人びとと同じになるだろう。われわれはみな、それぞれの寿命に達する。しかしキューバの共産主義者の思想は残る、この地球上で、熱心かつ勤勉に働き、人類が必要とする物質的・文化的富を生産した証しとして。われわれはみな、これらのことが達成されるように、惜しみなく闘わねばならない。ラテンアメリカの友人たち、さらに世界の人民に、われわれは伝えねばならない、キューバ人民は勝利する。

### ●今号のおもな内容

- △政治▽緊急事態条項導入の狙い(飯島滋明)……2面
- △政治▽熊本地震に便乗し反動化を進める安倍政権……3面
- △労働▽フジテレビをたたき倒す(中原純子)……4面
- △拡大運動▽届けられた紙つづて用ハガキから……5面
- △国際▽キューバ共産党第七回大会開かれる……6・7面
- △文化▽映画『復活』を観て思う……8面

【訳】田澤清秀